

30m級はしご付消防車の納入について

平成28年10月24日に納入予定をしている30m級先端屈折式水路付はしご車は、バスケット方式の30m級はしご付自動車で、最上連のてい体の先端が約3m屈折することで、架線障害に対応できるほか、建物屋上面やマイナス角の救出も可能となり水難救助にも活用できるはしご車です。

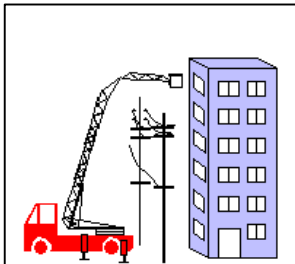
この先端屈折装置は、富山県内では初めて導入されるものです。

【車両仕様】

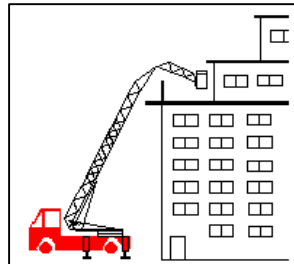
シャシ 10t級
 全長 約12m
 全幅 約2.5m
 全高 約3.6m
 4輪操舵方式(小回り)通常8m 操舵7.2m
 オートマチックミッション
 起立角 - 10度~75度
 先端屈折角 80度

バスケット許容積載質量 400kg
 リフタ(ワイヤーでの昇降器具)180kg
 (同時操作が可能) 毎秒0.7m~1m
 バスケットからの放水量 最大毎分2000L

(図1)



(図2)



(図3)

